

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7

労働会館東館3F

TEL 052-871-5433

FAX 052-871-5618

URL http://www.airoren.gr.jp

発行人 樽松佐一

第116号 2003年3月10日

地域からのちとくらしを守る政治を いっせい地方選挙投票日

愛知県議・名古屋市議 4月13日(日)
一般市町村議 4月27日(日)

春闘解体なんてとんでもない!



売場で野菜を陳列する堀さん

今春闘をめぐる、財界・大企業はベースアップを否定するだけでなく、定期昇給の凍結や撤廃、さらには賃下げを豪語し、さらなるコストダウンを労働者の犠牲によって進めようとしています。こうしたもとで、職場の労働実態や生活がどうなっているのか取材しました。

生協労連

パートなしでは お店はまわりません

厚生労働省の調査ではパート労働者は1118万人、全労働者に占める割合は26.1%となっています。こうした中で職場におけるパートなどの労働者の役割は大きなものになっており、短時間であることを除けば正規労働者との違いはなくなってきました。名古屋勤労市民生活協同組合(めいぎん生協)の岩倉店がパートとして働く堀正子さんは勤続13年目のベテラン。「私たちパートがいなくなったらお店はまわっていきませんよ」と言いますが、青果売場を担当しています。その仕事の内容は商品の発注、野菜のカットや包装、値段決め、陳列など青果部門に関わるすべてをこなしています。また、組合員の拡大にもパートはなくてはならない存在となっています。

労 定昇まで廃止されたら 建交 将来を見とおせない

トヨタ自動車労組は今春闘のベースアップ要求を見送り、春闘相場に大きな否定的影響を与えようとしています。しかしトヨタには6500円分の定期昇給があり、民間中小の職場には定期昇給さえもない実態があります。大型トラックの運転手である郷地勝巳さんは住友倉庫の子会社である井住運輸で33年間ハンドルを握ってきました。



ハンドルを握る郷地さん

史上空前の利益を上げたトヨタ自動車労働組合が「ベア要求」をしないというとんでもない事態で今年の春闘が始まり、続けて中電・名鉄・三菱重工など大企業各社が賃下げ・リストラを相次いで発表しています。「下請け単価を40%もカットされた」。2・20地域総行動で港地区労が訪問した中小業者の悲鳴です。トヨタの「ベアゼロ」は下請け労働者の賃下げを意味しています。公務職場への攻撃も厳しく、名古屋市職員の賃金を大幅にカットした直後、非正規職員の労働条件切り下げが出されました。そしてこの3月議会には高齢者福祉の大幅カットなど市民生活のあらゆる共同のたたかいで当局を追いつめてきました。建交労保育パート支部も「労働条件の一方的切り下げは労基法違反」との共同のたたかいで当局を追いつめてきました。建交労保育パート支部も「労働条件の一方的切り下げは労基法違反」との共同のたたかいで当局を追いつめてきました。建交労保育パート支部も「労働条件の一方的切り下げは労基法違反」との共同のたたかいで当局を追いつめてきました。

職場から一歩を踏み出そう 愛労連事務局長 樽松佐一

一方的に定期昇給を剥ぎ取られ、井住運輸ではこれまで平均で3500円の定期昇給がありました。しかし会社は2001年1月に行われた組合との交渉で「不景気だから」と一方的に組合との間で築きあげてきた協定や協約を破棄し定期昇給も剥ぎ取ってしまいました。井住運輸では8時が定時の出勤時間ですが、郷地さんの1月分の勤務表を集計すると、朝6時出勤が12日間、午前1時や2時の出勤が4日間もあり早出残業は40時間以上ありますが、手取りは30万円くらいにかなり弱いです。残業がなければ25万円弱です。「私は子どもも独立し、夫婦二人暮らしなので何とかやっていけますが、若い人はそうはいきません。ある32歳の組合員は、子どもを二人抱えこれから幼稚園だ学校だとお金がかかるのに、今後給料が上がっていく見とおしが持てないのではやっていけないと不安をつらさしている」と言います。組合では剥ぎ取った定昇分の賃金支払いを求めて提訴してたたかっています。

戦時中に中国から連行され、強制労働させられた炭坑を逃げ出し、北海道の原野を13年間も逃げ延びた「劉連仁事件」の原告が愛労連に訪問されました。連仁さん本人は2年前に一審で勝利判決を受けた後亡くなり、息子さんが裁判を引き継いでいます。裁判では2000万円の支払を認めましたが国はこれを不服とし、控訴、謝罪も拒否しています。北朝鮮の「拉致事件」が許し難いのも同じ気持ちで日本政府の態度にも怒りが止められませんが、イラクへの武力攻撃に小泉首相は「国際協調」と言っていますが、アジアも欧州も武力攻撃に反対です。首相の辞書には「国際協調」とは「米国と同じ」と書いてあるのでしょうか。私が高校生の時、試験の回答欄に「(秀才の) とおんなじ」と書いて、クラス全員の前でしかられたヤツがいましたが、同じレベルで国政をやられてはたまりません。個人的な機会ですが、先月台湾の老人ホーム調査に参加しました。介護の制度はまだできていませんが、親を大切に「伝統」が強く感じられ、施設でもその「伝統」が感じられました。一方で名古屋市では低所得の老人世帯から「福祉給付金」を取り上げる暴挙にできています。国の老人医療改悪と重なり老人は受難です。自公の悪政に選挙でお返ししましょう。(K)

Topics

2.20 総行動

地域で多彩に行動



2/14

「イラク攻撃NO!」世界を駆けめぐる反戦行動の中、愛知でも緊急集会



2/23

安全と環境守ろうと自動車パレード。3月2日には豊橋でも行われた



3/1

愛労連と社保協が開いた税金・年金学習会には93名が参加



3/4

財政赤字のツケを押しつけるなど県庁と名古屋市役所前で座り込み



3/8

国際婦人デー県集會に300人が参加。集會後はパレードでイラク攻撃NO!



3/8

愛労連青年協が最低賃金体験ご苦労さん会。お腹いっぱい食べて飲みました



瑞穂区労連はローソクを灯してパレード

地域経済の疲弊は深刻

愛労連は全労連の全国統一行動日である2月20日、「イラク攻撃反対」「健保3割負担凍結」「不況打開」「消費税の増税反対」「賃金の底上げ」などの要求をかけた2・20地域総行動を展開しました。県下の25地域労連は早朝から200カ所をこえる駅頭で通勤の人たちに「国民に負担を押しつける身勝手な小泉改革をはね返そう」と訴え宣伝行動を展開しました。お昼休みや夕方には13カ所集會、8カ所で行進が行われ、春闘の幕開けを元気にアピールしました。全労連の集計では、全国1900カ所集會やデモが行われ、40万人が参加しています。



港地区労は船で海上パレード



名古屋東職安前で千種・名東労連

今回の総行動では、不況の打開へ事業者との共同をひろげようと、商工会や商店街振興組合などへ訪問し、愛知県や市町村に向けた景気回復署名への強力を呼びかけましたが、「振興組合加盟は、以前は30件くらいあったが4件になってしまった。残っているのは医者か寺院」振興組合の解散手続きをとっているが、法人登記を外すとすると10万円近くかかるので困っている。商店街は崩壊寸前

「トヨタ関連の下請だが40%も部品単価がカットされ、ギリギリの経営」など、深刻な地域経済の実態が浮き彫りになっています。千種・名東労連がおこなったハローワーク前での失業者アンケートでは、「ネジ工場で働いていたけれど、親会社は中国に進出してしまい会社は廃業。半年間、職安に通っているけど職がないし、あまりにも条件が悪い」「国民健康保険料を払う余裕もないので医者に行かないように気を付けている」と、不況は労働者の生活にも深刻な影を落としています。

私の活動と仕事の原点は



3月9日に開かれた40周年記念のつどい

「青年の頃の労働学校との出会いがその後の私の人生のレールを敷いたように思います」「勤通大を学んで30年たちました。私の物の見方、考え方はその中で学びはぐんできました」「私の活動と仕事の原点は愛知学習協にあります」...

1963年3月4日の結成以来40周年を迎えた愛知学習協の記念誌に寄せられたメッセージの一部です。愛知学習協は結成以来、労働学校や勤労者通信大、月刊誌である「学習の友」の普及などを中心に働くものの学習を支えてきました。労働学校にはこれまでに約1万5000人が受講しています。「学習協の運動は、いつの時代も若者たちによって運営され、それを通してその若者たちが

学習協との出会い

成長し、いま職場や地域の運動の担い手となつています」と愛知学習協の久田隆章事務局長。「青年のおかれている状況は戦後最悪の状況です。しかし、こういう時代だからこそ学習と交流の場が求められているし、大きくできる時代だと思つてます」と。

来年には「学習の友」の発行50周年を記念して、愛知で全国学習交流集會が5000人規模で9月に計画されています。愛知学習協ではこの学習交流集會にむけてさらに運動を強化していくこととしています。

おやまほす

NO.14 愛知国公



中裕子さん 全司法労働組合 愛知支部岡崎分会

「親に『裁判所の試験でも受けてみたら』と言われて軽い気持ちで受けたんです」と語るのは、名古屋家庭裁判所岡崎支部(岡崎市明大寺町)で事務官として働く中裕子さん。裁判所で働きはじめた14年になります。1時間ほどの取材の中でも、明るく闊達(かつたつ)な人柄が強く印象づけられます。

笑顔でバックアップ

チームワークを笑顔をバックアップ 官は事件部と庶務課のどちらかで仕事をしますが、事件部の場合は裁判官と書記官の仕事が事務的にサポートされています。庶務課の場合は分かりやすいと思いますが、普通の会社で言う人事、総務、会計などの仕事です」と中さん。

世の中を反映して増える申立 不安定で経済的にも精神的にも余裕が持てない世の中を反映して、離婚や遺産分割など、家庭裁判所への申し立ても増えています。「働きはじめた頃と比べると本当に忙しくなりました。申し立ての当事者は結果を急いでいるわけですから、テキパキ仕事を進められるチームワークがいちばん大切」と語ります。

忙しさにあわせて、「公務員制度改革」や「司法制度改革」などが進められようとする中で、職場には不安がつのります。中さんの持ち前の明るさは職場の仲間の笑顔につながっていると感じました。

ぶつとはせ! 大不況

いのちとくらしを守る ビッグフェスタ

人文字やるよ!!

イラク攻撃に反対して人文字を作ります。子ども向けの楽しい企画もいっぱい! 家族連れで参加しましょう。

とき 3月23日(日) 11:00~14:00

ところ 久屋市民広場 (名古屋市中区)

プログラム

- 11:00 メイン集會 人文字をつくります
- 11:30 ファミリーステージ デキシーバンド・コマのお兄さん
- 12:30 パレード 手作りプラカードなど持ち寄ろう
- 13:00 エンディング ステージ
- 14:00 終了